



## コミュニティ・スクール通信 No.7

学校・家庭・地域が一体となって 未来の飛島を担う子を育てよう

令和6年12月19日 発行  
飛島村教育委員会 CS事務局

### 関わってくださった皆さんに感謝！！

#### ふれあいもちつき会

12月3日（火）、飛島学園恒例の行事、1年生から6年生の「ふれあいもちつき会」が商工会青年部の皆様、とびしま・ペアレンツの皆様、PTA役員・運営委員の皆様のご協力で行われました。

生徒は、「あんこが甘くておいしい」、「生姜のおもちが辛うま」、「きなこがいいな」などと楽しそうに会話しながら、つきたての最高のもちを満足そうにおなか一杯になるまで食べました。中には、お代わりをした生徒もいました。

また、もちつき体験では実際にきねを持たせていただき、もちつきをしました。

前日準備から後片付けまで関わっていただいた皆様、ありがとうございました。



#### 人権週間「絵本の読み聞かせ」

12月4日（水）・5日（木）、人権週間に合わせて1～4年生を対象にPTAボランティアの皆様による「絵本の読み聞かせ」が行われました。

##### 本の紹介

1年生【おちびさんじゃないよ】 2年生【ぼくはなきました】  
3年生【4つ葉のクローバー】・【ぼくのペースで行かせてね】  
4年生【たいせつなきみ】

どの学年も、真剣に食い入るように絵本を見ながら、しっかり話を聞くことができました。

読み聞かせが終わった後、生徒からは「な

にか嬉しい」、「温かい気持ちになった」、「人にはいろんなよいところがあるのだな」、「そのままの自分でいい」などつぶやきが聞こえてきました。短いお話を通して、生徒たちは心の豊かさや個の大切さについて心に響いた様子でした。

ご家庭でも機会がありましたら、図書館などの絵本コーナーに行ってみてはいかがでしょうか。



## 6年生 防災マップ発表会

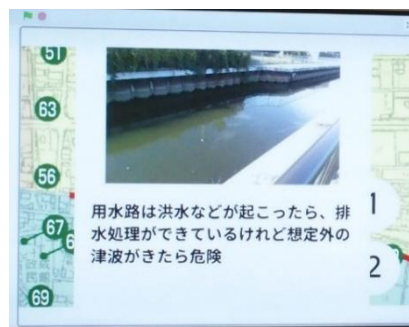
12月13日（金）、10月の防災フィールドワーク（災害時に危険な場所の調査）と一緒に歩いてくださった敬老会「いきいきクラブ」の皆さんを対象にデジタル防災マップ発表会を行いました。

デジタル防災マップの制作は、10月24日（木）の防災フィールドワークで撮ってきた写真をもとに調べて気付いたことや疑問点について教えていただいたことをタブレットに入力し、それをプログラミングで学習した知識を活用して、地図と関連付け危険箇所の説明が表示されるように作成しました。



### 生徒の発表内容

- ・地震で電柱が倒れてくるかもしれない。電線が切れて、垂れ下がってくる。
- ・大雨が降ると、用水があふれてきて、道と用水の区別がわからなくなる。
- ・液状化しマンホールが浮かび上がってくる。
- ・避難するとき情報がほしいので、スマホやラジオを持っていくとよい。
- ・古い建物や看板が倒れたり、瓦が落ちたりしてくるかもしれないので、近寄らないようにする。
- ・地震が発生すると、堤防が崩れてくるかもしれない。
- ・アンダーパスが使えないときは、ランプが光って通れないことを教えてくれる。
- ・伊勢湾台風の写真を見せてもらい、災害の様子や怖さがよく分かった。
- ・防犯カメラや110番の家など教えてもらった。



【デジタル防災マップの様子】

### いきいきクラブの方の声

- ・調査をもとによくまとめている。
- ・前を向いて、はっきり話ができている。
- ・6年生の目線でしっかり見ている。
- ・いきいきクラブの意見をよく聞いて、自分の感じたことを発表できた。
- ・デジタルマップは現地の写真でとてもわかりやすい。
- ・いつもの通学路では、計り知れない危険なところを知ることができてよかった。
- ・自分の通学団では、何が危険なのか認識できてよかった。

12月13日（金）、デジタル防災マップを4年にも発表しました。

発表の内容が4年生にしっかり引き継がれることを期待しています。以下は、発表を聞いた後の4年生の声です。

- ・通学路の危険なところを詳しく教えてくれた。
- ・防災についてよく調べていて、わかりやすかった。
- ・通学路の危険な所がわかったので、今後、気を付けたい。
- ・今まで気が付かなかったけど、危ないものがいっぱいあることがわかった。

